

◆平成26年度 第2回キャリア教育講演会

中学校1・2・3年、高校1・2・3年・卒業生・職員・保護者対象

- 1 期日 平成27年3月5日(木)
- 2 講師 田上良継(たのうえよしつぐ)氏 (日本大学理工学部航空宇宙工学科特認教授)
- 3 演題「空飛ぶ夢の実現に向けて」
- 4 プロフィール・講師職歴・経歴

昭和46年に本校を卒業後、長崎大学工学部を経て、三菱重工業株式会社でH・Hロケットの開発や、今、話題の日本初小型ジェット旅客機の三菱航空機MRJ(三菱リージョナルジェット Mitsubishi Regional Jet)の開発に従事され、現在は、日本大学理工学部航空宇宙工学科特認教授として活躍。

5 講演要旨

これまで、日本のロケット開発や航空機の設計に携わってこられた先生の情熱あふれる仕事内容についてのお話をお聞きすることができました。壮大な宇宙ステーション、難解なロケット開発及び航空機開発の技術などのことが少し身近に感じられ、改めて世界に誇る日本の技術力の高さを実感させていただきました。生徒たちも、高校で物理や数学を学習することが、受験勉強のためにあるのではなく、人類の将来に役立つことに繋がっていることが分かり、「自分たちが今、何のために勉強しているのか」といった、勉強することの本当の意味が理解できたようでした。

田上さんがおっしゃった「昨日の夢は今日の希望、そして明日の現実」という言葉が深く心に残り、「将来の夢に向かってあきらめずに頑張ります。」と感想文に書いた生徒が多数見受けられました。また、私たち教職員や保護者にとっても示唆に富む貴重なお話で、どれも深い感銘を受けるものでした。



◆平成26年度 第1回キャリア教育講演会

中学校1・2・3年、高校1・2・3年・卒業生・職員・保護者対象

- 1 期日 平成26年9月17日(水)
- 2 講師 山本昌邦(やまもと まさくに)氏 (サッカー解説者)
- 3 演題「勝つためのリーダーシップとチームワーク ～2014ワールドカップから何を学ぶか？」
- 4 プロフィール・講師職歴・経歴

現役時代はディフェンダーとして、ユース・ユニバーシアード・日本の各代表として活躍。その後は指導者の道へ進み、コーチ・監督として多くの日本代表選手を指導。世界の舞台で活躍する選手の育成に大きく貢献。2004年のアテネ五輪では、日本代表監督を務めた。現在は、サッカー解説者として活躍。

5 講演要旨

今回は、サッカーワールドカップ元日本代表監督の山本昌邦さんに「勝つためのリーダーシップとチームワーク～2014年ワールドカップから何を学ぶ？」と題して、講演をいただきました。

これまで日本代表として活躍してきた選手たちの姿をたくさん紹介していただきましたが、特に、代表選手たちに共通するのは「精神面(メンタリティ)の強さ」だということでした。サッカー選手として必要な要素は「技術・戦術・体力」ですが、最終的には精神力の強さが重要なのだと。そして、努力する才能を持っている人が成功しているということでした。進路についても、「将来どうありたいから、今、何を頑張るか」「自分がどうなりたいか」が重要で、それに向けて努力を重ねる人が成功者になれる、というお話でした。また、勝つか負けるかではなく、「何とかしてみせる」という強い思いと行動こそが、自らを支えてくれている周囲の人々の誇りになるのだ、というお話も印象的でした。「チャレンジしないことが失敗である」という言葉は、受験を前にした多くの3年生に特に響いたのではないかと思います。

また、チームを支えてくれている最後尾のメンバーを大切にすることは強い、というお話も、今後、大切にしたい言葉だと思いました。さらに、私たち教職員、それから保護者の皆さんにとっては、生徒・子どもたちにポジティブな声かけをしていくこと、本人の長所を認識させること、答えをこちらから与えるのではなく「いい質問」をして本人に気付かせ行動を促すこと、最後には、リーダーの意欲・情熱がチームを動かすということなど、多くの示唆をいただくことができるお話もいただきました。

生徒からも積極的な質問が挙がり、会場が大いに盛り上がりました。世界で活躍する選手たちの姿や生き様にふれることができ、生徒たちにはとても良い刺激になったと思いますし、私たち大人にとっても非常に有意義な時間となりました。

